

【学習会のご案内】

「北東アジアの平和構築とミサイル防衛」を考える

京都・京丹後市に米軍基地（Xバンドレーダーの設置）が発足し、2014年12月から本格稼働しています。目的は、ミサイル防衛のためとしています。

この問題に深くかかわっているのが、北東アジアの情勢であり、とりわけ北朝鮮のミサイル発射などによる挑発で国際的批判が強まっています。

一方、日本の政府は、ミサイル迎撃命令を出すなどし、あたかも国民をミサイルから守ることができるかのような幻想をふりまっています。

さらに、尖閣諸島問題など、日本が抱える隣国との領土問題は、安倍内閣によって、平和構築どころか、軍備拡大に利用されています。

軍拡競争で北東アジアの諸問題を解決することはできるでしょうか？

ミサイル防衛は果たして有効？さらに、問題の解決を図ることはできるのでしょうか？

ご参加をよびかけます。

京丹後・経ヶ岬米軍基地（下）と設置されたXバンドレーダーと同型機（右上）



と き

2016年12月5日(月)

午後6時30分～

ところ

ラボール会館第8会議室

【内容】

内 容

講演



「北東アジアの平和構築のために何が必要か」(仮題)

講師 川田忠明さん（日本平和委員会
常任理事、日本共産党国民運動委員
会平和運動局長）

川田さんプロフィール：1959年生まれ。東京大学経済学部卒。世界40か国以上を訪れ、各国の平和団体などと交流。日本平和委員会常任理事、原水爆禁止日本協議会全国担当常任理事などを務める。日本平和学会会員

現地の報告
報告

「京都の米軍基地とミサイル防衛」

片岡 明さん（京都平和委員会事務局長、
米軍基地いらない京都府民の会事務局長）

主 催：米軍基地いらない京都府民の会

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2ラボール京都5階

京都総評内 京都憲法共同センター気付

☎ 075-801-2308、fax075-812-4149